

新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案の発生について
（社会医療法人 松本快生会 西奈良中央病院 第2報（最終報））

社会医療法人 松本快生会 西奈良中央病院の事務部門において、新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案が発生し、接触者等に対して健康観察を行ってきましたが、当該期間が終了し、新たな感染者の発生は確認されていないことから当該院内感染（クラスター）事案は終結しました。

1 発生場所

社会医療法人 松本快生会 西奈良中央病院（所在地 奈良市鶴舞西町1-15）

2 感染者の概要

(1) 経緯

11月10日、病院の事務部門に勤務する職員が鼻汁を認め、検査を行ったところ感染が判明しました。当該部署の職員を対象に検査を行った結果、職員6人（初発感染者1人を含む）の感染を認めました。

(2) 感染者（計6人）

ア 職員6人（市内6人）

【内訳】性別：男性3人、女性3人

職種：事務職員6人

年代：30代2人、40代2人、50代1人、60代1人

※第1報（11月15日）以降、新たな感染者の発生は判明していません。

3 病院の対応

・ 11月11日～

- ・当該部署の消毒を実施。
- ・感染予防策を強化、徹底し、通常どおり病院機能を維持。
- ・当該部署の職員に対し検査を実施。

・ 11月19日

- ・接触者等の健康観察終了。

4 市の対応

逐次聞き取り調査を行い、感染状況及びその対応策を協議しました。

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、特段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。